



道東の 縄文遺跡をめぐる旅

北斗遺跡

旧石器時代から縄文・続縄文時代を経て擦文時代に至る重複遺跡で、釧路湿原を望む台地上に縄文・続縄文時代の浅い円形・楕円形竪穴102軒、擦文時代の四角形竪穴232軒がくぼんだ状態で残されています。

2026
7月6日(月) ▶ 7月9日(木) 4日間



天理大学附属天理参考館特別顧問

松田 真一 先生同行



斜里朱丹周堤墓群

斜里町にある縄文時代後期(3200年前)の周堤墓群で奥薬別川の氾濫原に面した段丘上にあり、東に海別岳、南に斜里岳を望むことができます。



トコロ貝塚

トコロ貝塚は、標高約18~20mの常呂川右岸台地にあります。貝塚は主として縄文時代中期(約4500年前)に残されたもので、南北110m、東西60mにわたって広がっており、貝塚としては道東部で最大規模のものです。



東釧路貝塚

釧路湿原に面する標高15m前後の平らな台地にある縄文時代前期を中心とする貝塚です。貝層は厚いところで1mもあり、貝類の70%がアサリで占められ、カキ、ホタテ、ウバガイ、オオノガイなどの現生種とともに暖海性のアカガイ、シオフキなども含まれます。

★★ 見学地の一部に、ゆるやかな坂道や山道、古墳の斜面、また階段があったり、見学地まで長い距離を歩くことがあります。

このような場所も見学します

●遠軽町埋蔵文化財センター

日本最古の「国宝」に指定された『白滝遺跡群出土品』を展示しているほか、収蔵・活用を行っている施設。旧石器時代の石器工場「白滝遺跡群」のすべてを、展示と体験と通じて学ぶことができる施設です。

●モヨロ貝塚

7世紀~8世紀頃、北海道のオホーツク海沿岸部に展開した「オホーツク文化」の存在が日本で初めて明らかになった遺跡です。

●ところ遺跡の森

「ところ遺跡の森」では擦文文化や縄文文化の竪穴居住跡などが見られ、「ところ遺跡の館」には土器などの他コハク製首飾りなど宝飾品をはじめとした出土品、復元された住居などが展示されています。

※このほかの立ち寄り場所や、詳しい行程については裏面をご覧ください。

2日目ホテル
天然温泉
付き

伊丹空港発・関西国際空港着

旅行代金 **170,000円** 税込

オホーツク紋別空港発・釧路空港着 **26,000円** 引
2名様1室ご利用お一人様の料金です

株式会社国際交流サービス 社長 辻田 洋一が全行程同行します

- 1人部屋ご利用の場合は、旅行代金とは別に3泊分7,000円(消費税込)が必要です。
- シングルのお部屋は部屋数に限りがございますので早めにお申込下さい。
- バス席を2席ご利用の場合、1日当たり2,000円の追加となります。
- ご旅行代金に1,000円の追加で、国内旅行総合保険(任意)にご加入いただけます。
- 7月6日(月)：遠軽町：ホテルサンシャイン
- 7月7日(火)：中標津町：トーヨーグランドホテル(天然温泉付)
- 7月8日(水)：釧路市：釧路プリンスホテル
- 最少催行人員：15名(定員30名)

申込締切 **2026年5月15日(金)**

※但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。お早目にお申込み下さい。

お申込み・お問い合わせ「考古学ツアー専門」

株式会社 国際交流サービス

観光庁長官登録旅行業第1793号 総合旅行業務取扱管理者：辻田洋一
総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。
この旅行契約に関し担当者からの説明にご不明な点があれば遠慮なく取扱管理者にお尋ねください。

TEL:06-6263-7855

ホームページ
QRコード▶

受付時間10:00~17:00月~金(祝祭日を除く)

FAX:06-6263-7856 MAIL:kks@kcd.biglobe.ne.jp

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町1-7-16 ハイタウン北久宝寺ビル102

